

作業前の注意

- 必ずウマ等を使用し、安全な状態で作業を行ってください。

準備

フロントキャリパーとローターを外します。



ハブを外して、バックプレートを外してください。



キットの取り付け

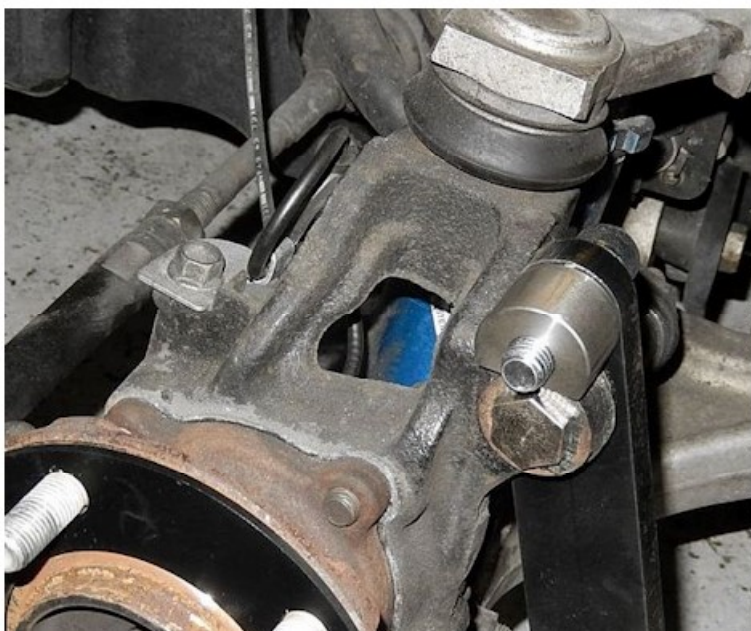
スペーサーを取り付けます。

ブラケットを画像のようにナックルに取り付けます。



ブレンボ キャリパーを装着する為に、ブラケットにボルトを通し、カラーを取付けます。
半月になっているカラーが上側用です。

車の個体差によっては、ナックルに干渉してカラーが取付けられないことがあります。
その場合は、ナックルの下記画像赤マル部分をサンダーで少し擦る必要があります。



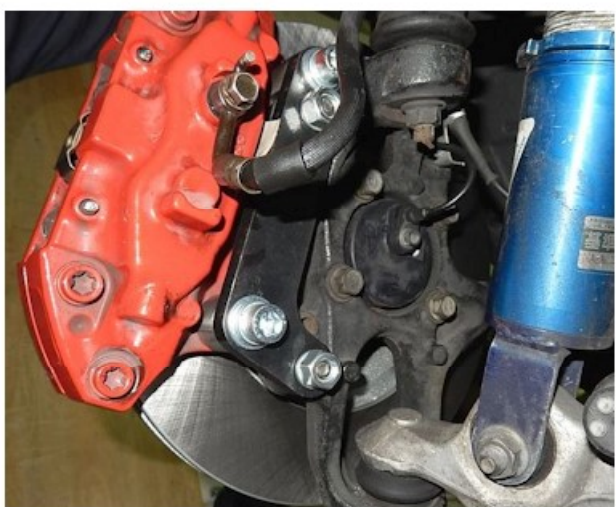
ブレンボキャリパーとRX-8用のローターを取り付けます。
ローターは、プラスのネジで固定してください。



ブレーキホースは、RX-8の純正品をそのまま使います。
ただ、正規の向きで装着するとキャリパーに干渉して取り付けることが出来ませんので、
画像のように反対向きで取り付けます。



ハンドルを一杯切った時の画像です。
この時、ブレーキホースの角度がきつくなりますが、
現在試している装着車では、今のところ不具合はありません。



気になる方は、ランエボ(CT9A)用のブレーキホースに交換すれば解決すると思います。

取り付けが完了したら、ブレーキのエア抜きをして作業終了です。

運転前にエアの噛み具合を、何度かブレーキペダルを踏んで確認してください。

4ポットキャリパーは、エアの抜けが悪いので、
タッチが悪いようであれば、再度エア抜きを行ってください。



画像の装着サイズ

CE28 17インチ×8.5J×オフセット52

ENKEI GTC01 17インチ×8J×オフセット40